

蓄熱槽等を活用したエネルギーマネジメント推進事業を新たに開始します！ ～令和6年度申請受付開始時期をお知らせします～

東京都は、「ゼロエミッション東京」の実現に向けて、エネルギーマネジメントによるエネルギーの有効活用の取組を強化しています。

このたび、電力の需給状況に応じたエネルギーマネジメントを推進し、都内事業所のエネルギー利用を効率化させるため、エネルギーマネジメントシステム^{※1}（EMS）の導入やエネルギー貯留設備^{※2}の改修に対する助成事業を開始いたしますので、お知らせいたします。

※1 エネルギー使用状況の見える化や、空調等の設備機器を制御することでエネルギーの運用を最適化するためのシステム

※2 蓄熱槽及び蓄電池

1 事業概要

(1) 助成対象事業

都内の事業所を所有又は使用する需要家の行動変容を促すことを目的に、エネルギー使用量の見える化や設備の最適化（遠隔制御・自動操縦等）をするためのEMSを導入等する事業

(2) 助成対象事業者

都内の事業所を所有又は使用する事業者等

(3) 助成率・助成上限額

メニュー	助成対象経費	助成率	助成上限額
①エネルギーマネジメントの推進（見える化）	システム構築・改修 ^{※1}	2 / 3 ^{※3}	1,000万円／事業所
	リース等に係る初期費用 ^{※2}		
	エネルギー貯留設備の改修		
②高度なエネルギーマネジメントの促進（最適化）	システム構築・改修 ^{※1}	2 / 3 ^{※3}	5,000万円／事業所
	リース等に係る初期費用 ^{※2}		
	エネルギー貯留設備の改修		

※1 ソフトウェア及びハードウェア

※2 リース契約等に係る事前の現地調査費や機器設置工事費等が対象
ランニングコストは助成対象外

※3 原油換算エネルギー使用量が1,500k1／年以上の事業所については1 / 2

(4) 主な助成要件

- ・ EMSの導入事業所においてエネルギーマネジメント計画を策定し、当該計画に基づきデマンドレスポンス[※]（DR）を実施すること
- ・ EMSを導入する事業所の社員・入居者等の関係者に対してDRに関する普及啓発を実施すること 等

※ 電力の使用状況を変化させることで、電力需要を増減させること

(5) 事業期間

令和6年度から令和9年度まで（助成金の申請は令和8年度まで）

(6) 令和6年度予算規模

5.9億円

(7) 令和6年度申請期間

令和6年4月24日（水曜日）から令和7年3月31日（月曜日）まで

※ 予算額に達し次第、申請受付を終了する可能性があります。

(8) 今後のスケジュール（予定）

令和6年4月24日 要綱・手引き公表、募集開始

2 申請手続き等

(1) 助成金交付要綱等の公表

クール・ネット東京のウェブサイトに掲載しています。指定様式をダウンロードして申請書を作成の上、申請受付窓口へご送付ください。

(2) 申請受付窓口

公益財団法人東京都環境公社

東京都地球温暖化防止活動推進センター（愛称：クール・ネット東京）

<https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/ems>

〒163-0817 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル17階

TEL 03-5990-5242（9時～12時、13時～17時まで（土日祝祭日は除く。））



『未来の東京』戦略事業

本件は、『未来の東京』戦略を推進する事業です。
戦略14「ゼロエミッション東京戦略」

【問合せ先】

<助成金事業の概要> 産業労働局産業・エネルギー政策部事業者エネルギー推進課
電話：03-5388-3915

<助成金申請手続き> 公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター
（クール・ネット東京）
電話：03-5990-5242